

第2回日本小児内分泌学会 九州・沖縄地方会

日 時 2019年2月23日(土曜日)
午前10時～午後6時5分(受付 午前9時～)

会 場 AIMビル 3階会議室
福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号
電 話 (093)551-8828 (代)

会場地図： AIMビル<http://www.aim-kipro.co.jp/access/>
JR小倉駅よりペデストリアンデッキ(動く歩道)で徒歩5分
AIM(西日本総合展示場新館横)3階



連絡先：日本小児内分泌学会 九州・沖縄地方会事務局（産業医科大学医学部小児科内）
〒807-0855 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
TEL：093-691-7254（小児科直通） FAX：093-691-9338
Eメール：y-yuki@med.uoeh-u.ac.jp

【開催概要】

学 会 名 第2回日本小児内分泌学会 九州・沖縄地方会
当番世話人 山本幸代(産業医科大学)
会 期 2019年2月23日(土) 10:00~18:05 (世話人会 9:30~10:00)
受 付 2019年2月23日(土) 9:00~
会 場 AIMビル3階会議室
福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号
電 話 (093) 551-8828
事務局 産業医科大学医学部小児科
〒807-0855 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

【参加者へのご案内】

1. 会費 3,000 円 (学生・初期研修医は無料) : 領収書と参加証を発行します
2. 日本内分泌学会 単位取得講習会: 2 単位 (参加者) ただし必須対象外
3. プログラム構成 : 一般演題、臨床研究
カテゴリー(A) 一般演題 (診断・治療確定した症例、臨床研究)
カテゴリー(B) 診断・治療難渋例 (未診断例・治療に難渋している症例)
(A) 15 分 (発表 10 分、質疑応答 5 分)
(B) 30 分 (発表 10 分、指定発言 5 分、質疑応答 10 分)
(B)の指定発言者は5分程度のスライドプレゼンと討議を加えてください。

【症例要約・研究要約】

- ・本文の文字サイズは 10.5 ポイント とし、和文フォントは 明朝体 で全角、英文およびアラビア数字は半角とします。要約は A4 に 1~2 枚 におさまるようにして下さい。症例要約は症例要約例を参考に、記載して下さい。
- ・カテゴリー(B)の診断・治療難渋例(未診断例・治療に難渋している症例)は なぜそこがディスカッションポイントなのかを含め、3つ以内に絞ってください。
- ・成長曲線や負荷試験の結果を、症例要約例を参考に記載して下さい。
- ・所属は次のように略語を統一します。
大学 ; 久留米大学、福岡大学、九州大学、佐賀大学、産業医科大学など
診療科 ; 小児科、小児外科、新生児科など
医学部 ; 医学部まで(医学科は略、他は適宜)
大学院 ; ○○大学大学院○○研究科○○分野など
「○○大学法人」「○○病院機構」「○○行政法人」は略する。
開業医は「○○市」と医院所在地名をつける。

開会の挨拶(10:00~10:10)

山本 幸代 (産業医科大学医学部 医学教育担当教員)

一般演題カテゴリーA1 (10:10~11:55) (発表10分、質疑応答5分)

座長:井原 健二 (大分大学小児科)

溝田 美智代(今村総合病院小児科)

A1 Leydig 細胞腫核出術後中枢性思春期早発症を呈した男児例

浦島真由美、江藤潤也

佐賀県医療センター好生館 小児科

A2 低血糖、呼吸循環障害、高アンモニア血症で発症した複合下垂体ホルモン分泌不全症の1例

衛藤恵理子、小河和也、関口和人、前田美和子、前田知己、井原健二

大分大学医学部附属病院 小児科

A3 学校検尿で尿糖陽性を指摘され受診した TINU 症候群の1例

佐々木聡子¹⁾、笹岡大記²⁾、吉村和子³⁾、伊藤創太郎¹⁾、廣瀬伸一¹⁾

福岡大学 小児科¹⁾、高木病院 小児科²⁾、吉村こどもクリニック³⁾

A4 糖尿病から高血糖高浸透圧症候群(HHS)を呈した重症心身障害児の14歳女児例

鈴木秀一、大山紀子、都研一

福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

A5 亜急性甲状腺炎と考えられた6歳男児例

中村達郎、岩元二郎

種子島医療センター 小児科

A6 摂食障害に橋本病、無痛性甲状腺炎、バセドウ病を合併した症例

楠木翔一朗、間部裕代

熊本大学医学部附属病院

A7 甲状腺機能亢進を呈した慢性甲状腺炎の3例

島本太郎¹⁾、河田泰定¹⁾、池上朋未²⁾、多久葵²⁾、桑村真美³⁾、齋藤玲子²⁾、後藤元秀²⁾、

荒木俊介²⁾、川越倫子³⁾、久保和泰⁴⁾、楠原浩一²⁾、山本幸代⁵⁾

九州労災病院 小児科¹⁾、産業医科大学医学部 小児科²⁾、戸畑総合病院 小児科³⁾、佐賀整肢学園子供発達医療センター 小児科⁴⁾、産業医科大学医学部 医学教育担当教員⁵⁾

共催セミナー (12:00~13:00) (共催 JCR ファーマ株式会社)

座長:山本 幸代 (産業医科大学医学部 医学教育担当教員)

原発性脂質異常症の診断と治療

武城 英明先生 (東邦大学医療センター佐倉病院 臨床検査部 部長)

一般演題カテゴリーB (13:05~14:45) (発表 10分、指定発言 5分、質疑応答 10分)

座長:都 研一 (福岡市立こども病院 内分泌・代謝科)

伊達木 澄人(長崎大学 小児科)

B8 遺伝子検査で確定診断に至っていない LPL 欠損症疑いの 9 歳女児例

虫本雄一、大久保一宏、トカンヴラット、戸田尚子、石井加奈子

九州大学 小児科

指定発言:江藤潤也(佐賀県医療センター 好生館 小児科)

B9 白血球減少のため薬物治療に難渋した Basedow 病の 12 歳女児例

大山紀子, 鈴木秀一, 都研一

福岡市立こども病院 内分泌・代謝科

指定発言:澤田浩武(宮崎大学 看護学科基礎看護学)

B10 ADHD 合併不適切 TSH 分泌症候群で TSHR 遺伝子異常があった症例

河崎達弥¹⁾、間部裕代¹⁾、田中達之²⁾

熊本大学医学部附属病院 小児科¹⁾、名古屋市立大学大学病院 小児科²⁾

指定発言:虫本雄一 (九州大学 小児科)

B11 Albright hereditary osteodystrophy 徴候を認めた偽性副甲状腺機能低下症 1b の一例

桑村真美¹⁾、山本幸代¹⁾²⁾、島本太郎¹⁾、池上朋未¹⁾、多久葵¹⁾、齋藤玲子¹⁾

後藤元秀¹⁾、川越倫子¹⁾、河田泰定¹⁾、楠原浩一¹⁾

産業医科大学医学部 小児科¹⁾、産業医科大学医学部 医学教育担当教員²⁾

指定発言:八ツ賀秀一 (久留米大学 小児科)

休憩 (14:45~15:00)

コーヒーブレイク

教育講演 1 (15:00~16:00)

座長:河田 泰定 (九州労災病院 小児科)

成長曲線制作の舞台裏

伊藤 善也先生 (日本赤十字看護大学 臨床医学領域 教授)

一般演題カテゴリーA2 (16:00~17:00)

(発表 10分、質疑応答 5分)

座長:中村 公俊 (熊本大学 小児科)

金城 さゆり (沖縄県立中部病院 小児科)

A12 長崎市における成長曲線を用いた学校健診に対する取り組み

浦川立貴¹⁾、伊達木澄人¹⁾、渡辺聡¹⁾、中富明子¹⁾、広田哲也²⁾、木下英一³⁾、森内浩幸¹⁾

長崎市成長発育検診準備委員会

長崎大学病院 小児科¹⁾、ひろた小児科²⁾、きのしたこどもクリニック³⁾

A13 乳歯早期脱落を契機に診断された歯牙限局型低ホスファターゼ症の1例

川越倫子 桑村真美

戸畑総合病院 小児科

A14 多飲多尿を主訴として当院を受診した患者の検討

喜多村美幸¹⁾、八ツ賀秀一¹⁾、西岡淳子¹⁾、松本孝子¹⁾、海野聡子¹⁾、河野敦子¹⁾、

齊木玲央¹⁾²⁾、田中ゆかり¹⁾²⁾、古賀靖敏¹⁾

久留米大学小児科¹⁾、飯塚病院小児科²⁾

A15 乳児期にhCG-rFSH併用療法を行った先天性低ゴナドトロピン性性腺機能低下症男児例の報告と多施設共同前向き研究の提案

永松扶紗¹⁾²⁾、糸永知代¹⁾³⁾、佐藤聡子¹⁾、伊達木澄人⁴⁾、長谷川行洋¹⁾

東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科¹⁾、熊本大学小児科²⁾、大分大学

小児科³⁾、長崎大学小児科⁴⁾

教育講演 2 (17 : 00～18 : 00)

座長： 山本 幸代 (産業医科大学 医学部 医学教育担当教員)

診療ガイドラインに基づく骨系統疾患診療

大藪 恵一先生 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学 教授)

閉会の挨拶(18 : 00～18 : 05)

溝田 美智代 (今村総合病院 小児科)